

媒体名	FRAGRANCE JOURNAL	掲載日	2010年5月号
タイトル	NEWS & NEWS ニュートリション・アクト、DNA修復作用に「AC-11」		
<p>ニュートリション・アクト、DNA修復作用に「AC-11」</p> <p>(株)ニュートリション・アクトは、4月5日(月)～6日(火)の2日間、東京国際フォーラムにて(株)ヘルスビジネスマガジン社主催の健食原料・素材・OEM展2010に出展した。今回、「AC-11」の開発者 Pero 博士を招き、30年にわたって研究してきたAC-11の開発ストーリーを中心に、リバーエイジング(DNA修復)、加齢変化を評価する分子ターゲットとしてのDNA修復の研究、AC-11に確認された作用などについて講演した。AC-11とは、ペルーのカンパ族の伝統的な抽出方法をベースに米国で開発され、キャツクロー樹皮から抽出したエキス。アルカロイド・タンニンを除去し、新有効成分CAEs(カルボキシアルキルエステル)がDNA修復を促進させる機能性素材。そのほかの機能性には、免疫賦活機能、アポトーシス調節機能(腫瘍細胞抑制)、抗炎症機能が期待でき、アンチエイジング、紫外線対策、生活習慣病対策、美白、免疫機能、シワ・シミなどの用途に使うことができる。米国の「エステローダー」を始め、「ロート製薬」の新ブランド「エピステーム」シリーズなどにも使われている。</p>			